

未来開く 2795人

令和4年度 入学式



コロナ感染症対策のなか行われた令和4年度入学式=4月5日、幕張メッセで

令和4年度の千葉工業大学入学式が4月5日、幕張メッセ(千葉市美浜区)イベントホールで行われた。入学志願者が過去最高を大きく更新して全国2位となる約14万人となり、超狭き門を突破した学部生と、さらに専門分野の研究に挑戦する大学院生の合わせて2795人が出席。長引くコロナ禍中、困難を乗り越えて受験し合格した新入生たちが、晴れやかな気持ちで大学生活への一歩を踏み出せるよう、式場では感染対策を万全にして迎え入れた。

(4、5面に学長式辞、理事長祝辞、新入生インタビュー)

NEWS CIT

2022
4.15

ニュースシーアイティ

千葉工業大学・入試広報部
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼
2丁目17番1号
TEL 047(478)0222 FAX 047(478)3344

<https://www.it-chiba.ac.jp/>

毎月1回(8月を除く)15日発行

ニュースガイド

- 2面 知能メディア3人チームが「ちばぎんアイデア賞」/N CSPで3人が学生論文賞/留学生・呉さん若手優秀研究報告賞/建築・竹村さん「畑違い」の動画コンで受賞
- 3面 豊かなキャンパスライフを―サークル博で入会勧誘/国際ロボコンでサクラ・テンバスタが2賞/ISSに小澤教授らの実験材料運び込む/出版案内
- 4・5面 入学式=松井学長式辞、瀬戸熊理事長祝辞、新入生インタビュー
- 6面 学位授与式

今年度の新入生は工学部6学科843人、創造工学部3学科458人、先進工学部3学科405人、情報科学部2学科332人、社会システム科学部3学科329人と、大学院42人(修士課程5研究科418人、博士後期課程3研究科10人)の計2795人。

入学式は午前10時半に開会し、保護者らには「Welcome」で式典の様子を配信した。松井学長は式辞で「コロナ禍という困難な状況ですが、物事の本質を見極め、これまで身に付けた知識や技能を駆使して解決策を見出し、新たな未

「技術で貢献へ研鑽」新入生宣誓



宣誓する新入生代表・佐々木彩音さん

来をいかにして切り開いていくか。それは皆さんのような、若い世代に託されています。大学生活の中で「積極的に新たな『知の流れ』を生み出す過程に参画し、人類の発展に寄与していただきたい。今後の皆さんの知へのチャレンジに大いに期待しています」と話した。瀬戸熊理事長は祝辞で、「世界文化に技術で貢献する」という本学の建学の精神をしっかりと胸に刻んでほしい」と述べ、



歓迎の言葉を贈る在学生代表・瀧岡玲奈さん

「世界文化に技術で貢献する」という本学の建学の精神をしっかりと胸に刻んでほしい」と述べ、

「混迷する世界情勢に負けてしままい未来を現実するには、諸君がしっかりとした基礎学力を身に付け、日本の技術力をさらに磨き上げていくことが必要」と話したほか、「一流の科学者・技術者にもっとも必要なのは『夢』です。大きな夢を抱きつつ研究・学術に動んでください」とエールを送った。

在学生を代表して瀧岡玲奈さん(建築学科4年)は、「千里の道も一

歩から」と、ことわざを挙げ、「これから授業や課題で多くの学びがあると思います。その学びはきつと皆さんの夢を叶え

えになり、仲間との絆は一生の宝になります。そんな宝物を千葉工業大学でたくさん手に入れて頂ければ幸いです。」と歓迎の言葉を贈った。

「クリエイティブに」
心臓外科医がエール
80周年に

OPEN CAMPUS
千葉工大の魅力を体感しよう！
2022 (事前予約制)

6/19 (Sun) 6/12 (Sun)
7/31 (Sun)

千葉工業大学
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 2-17-1 TEL:047-478-0222 (入館係)
<https://www.it-chiba.ac.jp/>

Web OPEN CAMPUS
<https://cit.web-open-campus.com>

須磨院長は世界的に著名な心臓外科医。1986年に世界に先駆け、心筋梗塞の患者に胃の動脈を使って冠動脈バイパス手術を成功させたほか、96年に心不全の拡張型心

筋症の患者に対して、左心室の容積を縮小して機能回復を図る日本初のバチスタ手術を行った。以来、数多くの拡張型心筋症に対する左心室形成術を成功させている。

講演ではまず、胃の動脈を使う冠動脈バイパス手術について解説。「86年当時は足の静脈を使って大きな血管同士をつないでいたが、足の静脈だと10年で血管が詰まってしまう。その頃は米国留学中だったが、虎ノ門病院で何例も胃がんの手術をした経験から胃の動脈が硬化しにくいということが分かっていったの



で、足の静脈の代わりに胃の動脈を使うことを思いついた」と説明した。

その上で「ゼロからIを生み出すことがクリエイティブ、1から数多く増やすことがプロダクティブ。両者は全く違う。これから君たちがやってほしいことはクリエイティブだ」と発想の重要性を強調した。

また、須磨院長は「知識よりイマジネーションが大事」というアイシンユタインの言葉を引用。AI(人工知能)による診断技術の向上やVR(仮想現実技術)による医療教育・患者への説明、ロボットによる精緻な手術などが現実化しつつある医療のパラダイム変化を例に「大事なことは己を知る、なすべき事を知る、時代の流れを知る」として、そのために好奇心を忘れないでほしい」と語り、講演を締めくくった。

視覚障害に道案内システム

知能メディア3人チームが受賞



ちばぎんアイデア賞を受賞した
(左から)飯高さん、金子さん、羽生田さん

地域経済の担い手となる学生たち(3人)を代表して「ちばぎん・はまぎん学生ビジネスコン2021」(千葉銀行・横浜銀行共催)は書類審査とプレゼンテーションで競われ、3月2日、オンラインで結果発表された。本学では知能メディア工学科

・森信一郎研究室の金子大紀さん(3年)を代表に飯高正規さん(同)、羽生田浩貴さん(知能メディア工専専攻修士1年)の3人11学年は受賞時に組んだ「Shimada」グループが、オペレーター補助技術を用いた視覚障害者支援サービスを提案

塗膜防水の耐疲労性は…

呉さん若手優秀研究報告賞

日本建築学会の2021年度(第92回)関東支部研究発表会は3月1、2日、オンラインで開催され、材料施工部門で呉阿龍さん(建築学専攻修士1年、石原沙織研究室II写真)が「コンクリート下地の補修方法が



呉さんは中国南岸・広州市からの留学生で、石原研で建物長寿命化する仕上げ材料を研究中。

「安全性を高めればとて可能性のある技術」と評価された。ビジネスには84組が応募し、5組が各賞を受賞した。金子さんは「先輩方から受け継いだテーマ

“畑違い”動画コンで受賞

建築専攻・竹村さん



(株)宣伝会議社の月刊誌「ブレイク」が広告界の活性化のため主催している第9回 Brain Online Video Award BOVA」動画コンテストで、竹村寿樹さん(建築学専攻修士2年、今村創平研究室II写真)が電通関西支店の周悠里さんと組んで制作した「30日間アカヌケ

竹村さんらは、クレジットカードを扱うポテトカード社が求めた「何気ない日常が実はクリエイティブであふれているのかもしれないと感じる動画」に挑戦。上京した

NCCSPで3人学生論文賞

中島さん内田さん町澤さん

信号処理学会の国際会議NCCSP (NCCSP'22) 2月28日、3月1日オンライン開催)で、中島樹咲果さん(受賞時は電気電子工学専攻修士1年、魏秀欽研究室)、内田東さん(同)、町澤改さん(同専攻今年度修士1年)の3人の論文が Student Paper Award を受賞した。ワイヤレス給電の手法や、電源回路の電力損失低減などに関するもので、英語で発表し



「送電器、受電器、結合器の3つのサブシステムを1つのシステムとして」

中島 樹咲果さん

3人の発表内容として考慮したφ2級ワイヤレス給電システムの設計手法

中島さんは高周波・高効率φ2級共振電力変換回路を適用したワイヤレス給電システムの設計開発に関して研究。提案手法を用いれば、高精度で高速に設計値を得ることができるとを提示した。チューニングプロセスを適用することなく、E級ゼロ電圧スイッチング(ゼロ電圧傾きスイッチング)条件も達成できるといふ。

内田 東さん

「MOSFETの非線形寄生容量を考慮したE

「初めての国際学会で受賞でき、大変うれしく思います。魏先生と研究室の皆さんのおかげです。今後も電力エネルギー回路分野の発展に貢献できるよう精進します」



「初めての国際学会で受賞でき、大変うれしく思います。魏先生と研究室の皆さんのおかげです。今後も電力エネルギー回路分野の発展に貢献できるよう精進します」

町澤 改さん

「eGaN FETを使った27・12メガヘルツE級インバーターの設計」

「初の学会発表が国際会議で、緊張しましたが受賞でき、魏先生にご指導と研究室の先輩方のおかげだと思っています」



「初の学会発表が国際会議で、緊張しましたが受賞でき、魏先生にご指導と研究室の先輩方のおかげだと思っています」



▶ 体育館でサークル博

君のキャンパスライフ彩ります サークル博で勧誘



「ぜひ課外活動にも参加し、学生生活を豊かに！」——本学公認のクラブ・サークルは、体育会、文化会の部活動に同好会、愛好会を加えると70種以上ある。新型コロナ禍の影響で昨年度も活動を自粛していたが、徐々に活動を再開し始めている。

学友・体育・文化の学生3会は協力して4月6～9日、新習志野キャンパスの体育館、食堂前広場、1号館（講演会場）でサークル博覧会を開催。新入生のほか新2年生にも部活・サークルへの参加を呼びかけた。3会の新入生歓迎祭運営本部では「課外活動を通じて新たな仲間に出会い、仲間と刺激し合い喜び合って、希望に満ちた学生生活を過ごしてほしい」と、呼びかけている。



▶ テントを張って勧誘する山岳部



▶ 手洗俱樂部がアピール



▶ フォークダンス部



▶ 精密ロボット工学研究会

サクラ・テンペスタ 国際ロボコンで2賞

千葉の中高生らのチーム

未来ロボット技術研究センター（fuRo）の支援のもと津田沼キャンパスを拠点に活動している千葉県の中高生のチーム「SAKURA Tempesta」（サクラテンペスタ）、チーム6909が写真下IIが、国際ロボコン「FIRST Robotics Competition（FRC）」ハワイ地区予選（米国 Honolulu市で4月1、2日開催）に出場。24チーム中

16位となり世界大会への出場権は逃したものの、チームとして「Gracious Professionalism賞」、個人ではリーダーの立崎乃衣さん（渋谷教育学園幕張高3年）が「Dean's List Finalist」に選出された。Gracious Professionalism賞は「他者への尊重と親切心」を実践しているチームに与えられる特別賞。また、Dean's List Finalistは、参加チームの中で最も優秀なリーダーシップと献身を評価して与えられる賞。



「桜の花とイタリア語」を意味する語を「嵐」を意味する語をから取り上げられた4チームの一つに選ばれた。FRCは1992年から始まった中高生対象の世界最大規模のロボット競技会。他のロボコンと異なり、3つのチームが同盟を結んで3対3で対戦する。このため、他チームとの共同活動も多くなる。今年3月に公開されたDisney+のドキュメンタリー「ロボットコンテスト」新世代の挑戦者たち（原題：More Than Robots）で世界中から取り上げられた4チームの1つに選ばれた。FRCは1992年から始まった中高生対象の世界最大規模のロボット競技会。他のロボコンと異なり、3つのチームが同盟を結んで3対3で対戦する。このため、他チームとの共同活動も多くなる。今年3月に公開されたDisney+のドキュメンタリー「ロボットコンテスト」新世代の挑戦者たち（原題：More Than Robots）で世界中から取り上げられた4チームの1つに選ばれた。

ISSに実験材料運び込む

小澤教授らの合金蓄熱システム研究

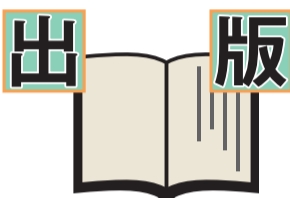


リーダーの立崎さんと出場ロボット

先端材料工学科の小澤俊平教授が写真IIが参加している宇宙実験プロジェクト「熱エネルギー貯蔵材料開発に向けた非平衡溶融合金の熱物性計測：Thermal Storage」（代表：川島秀和・同志社

大教授）の実験サンプルを載せたシグナス無人補給船17号機が、アンタレスロケットにより2月20日（日本時間）、米バードニア州ワロップス島のNASA中部大西洋地域宇宙基地から打ち上げられ、補給船によって国際宇宙ステーション（ISS）に運び込まれた。今回、ISSに運び込まれた実験サンプルを使って、微小重力環境下での高温融体の密度、粘性、表面張力などの測定や、凝固過程の観察が行われる。有効なデータが得られれば、難しかった高温排熱の有効利用が可能になると期待されている。

このプロジェクトは、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の「2019年度「きぼう」静電浮遊炉を利用した材料研究」に選定された。



人材育成へ全体像を提示

デジタル人材育成宣言

著者：角田仁・金融・経営リスク科学科教授
発行：リクロスメディア出版
価格：1408円（税込み）



角田教授

デジタル化やDX（デジタルトランスフォーメーション）が本格化する一方、日本のデジタル人材やIT人材の不足は深刻という。東京海上日動火災保険

などで長年、IT戦略に携わり、ベンチャー企業学会会長を務める角田仁教授が、デジタル化やDXの現状を踏まえ、どのようにしてデジタル人材・IT人材を育成し



小澤教授

ていくかの全体像を提示している。政府・自治体のデジタル化遅延が問題視され、企業も対策を急ぐが、専門部門に「丸投げ」しがち。DXへの取り組みが混乱するのは、国内企業の取り組みがグローバルとは言い難いから。また、企業と企業、企業と大学の連携がポイントと説明する一方、ユーザー企業中心の人材育成（シフト）を推奨している。





松井孝典学長 式辞

新入生の皆さん、コロナ禍という困難を乗り越えてのご入学、おめでとうございます。また、ご家族の皆さま、心からお祝いを申し上げます。

新しいプロジェクトを考案し、それを設計し、作り上げることができる人材です。

文明のデザイン力 高めよう

今、この場におられることと思います。大学と高校までの教育には、大きな違いがあります。大学には「校」という言葉がついていません。単に学ぶのではなく、大学という場を通じて、自ら未来を考え、そのスキルを磨くことが必要だからです。

千葉工業大学は、これまで、こうしたアーキテクトを必要とする分野において、社会に貢献してきました。

一例を挙げれば、昨秋に開かれたワールド・ロボット・サミット（WRS）での優勝です。災害時に使うロボットの性能を定量的に評価する「災害対応標準性能評価」、略して（STM）部門で優勝しました。

千葉工業大学は2011年の福島第一原発事故後の情報収集をはじめ、常に災害現場が必要とされる実践的なロボットを開発してきました。優勝は、本学発の技術やシステムが「世界標準」、い

それは、現在、社会が求めている工学分野の人材の育成にも、つながります。その人材とは、アーキテクトと呼ばれる人材です。アーキテクトという、建築をイメージするかもしれませんが、従来の言葉でいえば、総合工学、あるいはシステムエンジニアに近い概念です。未開拓の分野に、

球に入ってくる有機物を検知することや、火星などの遠い星を目指す宇宙探査の際に広く使われることが期待されています。

千葉工業大学がなぜ、こうしたアーキテクトの役割を担えるのでしょうか？ それは「世界文化に技術で貢献する」という建学の精神を羅針盤として歩んでいるからです。

世界文化とはアーキテクトにつながる概念です。本学は昭和17年に創立され、今年5月に80周年を迎えます。建学の精神は、当時の設立趣意書に記載されている言葉なのです。



④ 真剣な表情で式辞を聴く新入生たち
⑤ 入学式会場に向かう新入生たち

令和4年度 入学式

地球規模の難題に

わゆるグローバル・スタンダードとして認められたことを意味します。つまり、本学が、世界中どこでも適用される基準や規格、ルールを作ったということです。

このほかにも、世界トップクラスの研究が生まれています。千葉工業大学が昨年10月に打ち上げた宇宙塵探査実証衛星「ASTERISCO（アスタリスコ）」に搭載された「膜型ダストセンサ」と、衛星を制御する「バスシステム」は、スペースファリの観測に寄与するほか、宇宙から地

球に入ってくる有機物を検知することや、火星などの遠い星を目指す宇宙探査の際に広く使われることが期待されています。

若い世代が切り開く
コロナ禍という困難な状況ですが、私たちに今、物事の本質を見極め、これまで身につけた知識や技能を駆使して、解決策を見いだす力が試されているのだと思います。

皆さんには、これからの大学生活の中で、積極的に新たな「知の流れ」を生み出す過程に参画し、人類の発展に、寄与していただきたいと願っています。

今後の皆さんの、知へのチャレンジに大いに期待して、私の式辞といたします。あらためて、ご入学おめでとうございます。

若い世代が切り開く

21世紀も四半世紀近くを経た今、時代は大きく変化し、人類は、文明の岐路に立っています。ロシアによるウクライナ侵攻は、世界の秩序を変えました。人類は、また、新型コロナウイルスという感染症をはじめ、地球温暖化、エネルギーといった、地球規模の難題を抱えています。

私たちがはなにもか、どこから来て、どこへ行くのか？という、私たちがもつ究極的な問いに対する、答えを探ることが目的です。それは文明のデザインに深くか

わります。また、昨年11月に設立した「変革センター」は既存の学問の枠を超えて社会の役に立つ新しい研究を進めていく「脱専門性」の研究機関です。これからの日本社会を変える試みといえるでしょう。

新入生インタビュー

医療に役立つ機器を作る
就職に強い大学ということで志望。小さい頃からプラモデルに始まり、物作りが大好き。得意な理系科目をのびし、将来は医療に役立つ機器を作りたい。大学生活では、新しいことにたくさん挑戦したい！



浅野 優輝さん

機械の魅力にはまって



佐古 涼介さん

壊れたゲーム機などをバラして直すことが楽しく、機械の魅力にはまりました。構造を知ることがとても興味深い。祖父からもらった大切な道具で、役に立つ、ちょっとしただけ笑えるようなロボット作りをしたい。

やりたいこと極めたい



庄 妙華さん

宇宙兄弟のパンフが千葉工大との出会い。コンピュータやPCがもともと大好きなので、これからのいろいろなプログラミングを習得したい。友達と遊んだり、勉強したり、資格取得にと、自分のやりたいことを見つけて極めたいです。

資格もサークル活動も



及川 真咲さん

経営工学にプログラミングなど、興味あることが満載。資格も取りたいので、さっそく購買で気になる資料を発見！サークル活動も楽しみです。内面から磨いて自立した人になりたい。学べることは全部吸収できるようにがんばるぞ！

苦手克服、高みを目指し



佐久間 未帆さん

初めての電車通学にまだドキドキです。高校のうちから課題研究で化学に触れていたけれど、大学では本格的に学んで就職に役立てたい。苦手な部分を克服し、疑問を解決しながら、高みを目指せるよう勉強に励んでいきたいです。

海外の建築物を、現地で



浜田 鈴夏さん

普通科高出身なので、大学で専門知識を勉強し、将来作りたいものと考えたい。インテリアに興味があり、建築士の資格取得も目指します。苦手な英語もマスターしたいので海外研修にも興味。海外の建築物を現地で学んでみたいです。



瀬戸熊修理事長 祝辞

新入生諸君、入学おめでとうございます。また、保護者の皆様にも心よりお喜びを申し上げます。また、まん延防止等重点措置は解除されたとはいえ、新型コロナウイルス禍がなお続いており、ご家族の皆様と一同に介して入学を祝うことができないことについて、心よりお詫び申し上げます。

新型コロナウイルスが世界的に蔓延して2年が経ちました。日本でも2万8千人以上の方々が亡くなり、人的にも経済的にも大きな痛手を受けました。受験生だった新入生諸君も大変な思いをしながら勉学に励んだことでしょう。

コロナ禍で多くの大学はキャンパスを閉鎖し、オンライン授業に切り替えました。そんな中、本学では「優秀な技術者や科学者を育成するには対面教育が最も重要である」との考えのもと、万全のコロナ対策を施した上で、他の大学に先駆けてキャンパスを開放し、対面授業や実験実習・研究活動を再開させました。

また、「対面教育にはワクチン接種は必要不可欠」と判断し、昨年6月から学生や教職員らを対象に本学キャンパスで新型コロナウイルスワクチンの接種を実施しました。

全国1位に選ばれました。学術面でも、さまざまな成果を上げました。昨年4月には、未来ロボット技術研究センター（fURO）が開発した次世代モビリティ「カンテロ」が、イタリアで行われた世界最大級の国際デザインコンペ「Aダッシュ・デザインアワード」で最高賞となるプラチナ賞を受賞しました。

そして、うれしいニュースがありました。皆様も俳優の館ひろしさんをご存じだと思います。館さんは昭和45年に本工学部建築学科に入学され、卒業に必要な単位をほぼ取得しながら、俳優業が多忙となり、中退されました。本学は昨年3月、館さんが社会で顕著な功績を上げていること等を鑑み、特別卒業認定しました。

そんな館ひろしさんの家族史がNHKの人気番組「ファミリーヒストリー」で放映され、本学在学中のエピソードも大きく取り上げられました。この番組は、全国で二千人近い方が視聴されたそうです。

声をあげ、今年5月に創立80周年を迎えます。現存する私立理工系大学として、日本で最も古い歴史と伝統を有する大学です。

興亜工業大学は、終戦前後の混乱に翻弄されながら創立された玉川大学の地を離れ、1946年に千葉工業大学に名称変更し、紆余曲折を経て旧陸軍鉄道第二連隊跡地であった津田沼キャンパスに拠点を構えました。現在には5学部17学科、5研究科14専攻を有し、学生数は1万人を超えています。OB・OGは9万人を超えました。

も科学技術国家であり続けなければ、国際社会の激流の中で生き残っていくことはできません。「世界文化に技術で貢献する」これが本学の建学の精神です。新入生諸君はこの精神をしっかり胸に刻んでいただきたい。ロシアのウクライナ侵攻により、世界は混乱の度を増しています。この混乱から未来を見据え、大いなる国造りのために、諸君がしっかりと基礎学力を身につけて、日本のお家芸といわれてきた技術力をより一層磨きあげていくことであると確信しています。

新しい試みにも次々に挑戦しています。デジタルトランスフォーメーション（DX）や暗号通貨など高度に複雑化したIT社会に対応するため、昨年11月に「変革センター」を設立しました。所長には、マサチューセッツ工科大学のメディア・ラボ所長などを務め、この分野の第一人者でもあり、世界的にも著名な伊藤穰一先生に就任していただきました。

このように本学への注目は年々増しており、おかげさまで、今年の志願者の増加数は3万367人と2年連続で全国1位になりました。一般選抜志願者数も13万9千人を超え、有力な総合大学を押えて、昨年と同じく全国2位となりました。

新入生諸君にまず申しておきたいのは、理工系大学は文科系の大学と大きく違うということですが、諸君がそれぞれの学部・学科で学んだ知識や技術が、将来の職業と直結するからです。それだけに自らの将来像をいかに思い描きながら研究課題に取り組んでいくか、その心構えがとても大切になります。

「夢」という字は「過去から学び、現在に生かす」、未来に向けて夢や目標を持つことであり、一番大切なことは、何も疑問を持たない好奇心の無い状態に陥らないことです。さまざまな分野での偉業を果した先人の跡どが、好奇心が、謎や問題に果敢に挑戦する行動力となり、失敗を重ねながら、成功への道につながる大きな原動力になったと語られています。入学した学科の専門性の範囲にとらわれず、一見関係ないかなと思う分野にも、ぜひ「好奇心」をもって目を向けてください。諸君の4年後の卒業研究が、これまでに無い全く新しい答えを導く技術を創造しているかもしれません。

一流の科学者・技術者にもっとも必要なのは「夢」です。夢があってこそ、真に社会に役立つ科学技術が生まれてくるからです。新入生諸君は、大きな夢を抱きつつ、ひたむきに研究・学術に勤しんでいただきたい。

「技術」で躍進 本学を誇りに

このように本学への注目は年々増しており、おかげさまで、今年の志願者の増加数は3万367人と2年連続で全国1位になりました。一般選抜志願者数も13万9千人を超え、有力な総合大学を押えて、昨年と同じく全国2位となりました。

新入生諸君は、この狭き門をくぐって本学の学生となったことを誇りにしてほしいと思います。

大学での学びは「過去から学び、現在に生かす」、未来に向けて夢や目標を持つことであり、一番大切なことは、何も疑問を持たない好奇心の無い状態に陥らないことです。さまざまな分野での偉業を果した先人の跡どが、好奇心が、謎や問題に果敢に挑戦する行動力となり、失敗を重ねながら、成功への道につながる大きな原動力になったと語られています。入学した学科の専門性の範囲にとらわれず、一見関係ないかなと思う分野にも、ぜひ「好奇心」をもって目を向けてください。諸君の4年後の卒業研究が、これまでに無い全く新しい答えを導く技術を創造しているかもしれません。

大学での学びは「過去から学び、現在に生かす」、未来に向けて夢や目標を持つことであり、一番大切なことは、何も疑問を持たない好奇心の無い状態に陥らないことです。さまざまな分野での偉業を果した先人の跡どが、好奇心が、謎や問題に果敢に挑戦する行動力となり、失敗を重ねながら、成功への道につながる大きな原動力になったと語られています。入学した学科の専門性の範囲にとらわれず、一見関係ないかなと思う分野にも、ぜひ「好奇心」をもって目を向けてください。諸君の4年後の卒業研究が、これまでに無い全く新しい答えを導く技術を創造しているかもしれません。

大学での学びは「過去から学び、現在に生かす」、未来に向けて夢や目標を持つことであり、一番大切なことは、何も疑問を持たない好奇心の無い状態に陥らないことです。さまざまな分野での偉業を果した先人の跡どが、好奇心が、謎や問題に果敢に挑戦する行動力となり、失敗を重ねながら、成功への道につながる大きな原動力になったと語られています。入学した学科の専門性の範囲にとらわれず、一見関係ないかなと思う分野にも、ぜひ「好奇心」をもって目を向けてください。諸君の4年後の卒業研究が、これまでに無い全く新しい答えを導く技術を創造しているかもしれません。

大学での学びは「過去から学び、現在に生かす」、未来に向けて夢や目標を持つことであり、一番大切なことは、何も疑問を持たない好奇心の無い状態に陥らないことです。さまざまな分野での偉業を果した先人の跡どが、好奇心が、謎や問題に果敢に挑戦する行動力となり、失敗を重ねながら、成功への道につながる大きな原動力になったと語られています。入学した学科の専門性の範囲にとらわれず、一見関係ないかなと思う分野にも、ぜひ「好奇心」をもって目を向けてください。諸君の4年後の卒業研究が、これまでに無い全く新しい答えを導く技術を創造しているかもしれません。

将来像を描いて

このほかにも、海底鉱物資源探査や、AI（人工知能）、ロケット工学など、本学の研究はさまざまな分野で大きな成果を上げています。

さて、本学の前身である興亜工業大学は1942年に旧制私立理工系大学として、東京都町田市にある玉川大学の地で産

島国にすぎない日本は、科学技術立国として幾多の苦難を乗り越えて国際社会での地位を築き上げてきました。そして将来

ながら、成功への道につながる大きな原動力になったと語られています。入学した学科の専門性の範囲にとらわれず、一見関係ないかなと思う分野にも、ぜひ「好奇心」をもって目を向けてください。諸君の4年後の卒業研究が、これまでに無い全く新しい答えを導く技術を創造しているかもしれません。

大学での学びは「過去から学び、現在に生かす」、未来に向けて夢や目標を持つことであり、一番大切なことは、何も疑問を持たない好奇心の無い状態に陥らないことです。さまざまな分野での偉業を果した先人の跡どが、好奇心が、謎や問題に果敢に挑戦する行動力となり、失敗を重ねながら、成功への道につながる大きな原動力になったと語られています。入学した学科の専門性の範囲にとらわれず、一見関係ないかなと思う分野にも、ぜひ「好奇心」をもって目を向けてください。諸君の4年後の卒業研究が、これまでに無い全く新しい答えを導く技術を創造しているかもしれません。



▲ 記念写真を撮り合う新入生たち ▲

入学式スナップ



ガイダンス風景 右は先端材料工学科 左は未来ロボティクス学科



岩澤 陸さん



柴田 匡翼さん

防災を重点に学びたい

都市環境工学科
高校1年時、地元で台風被害に遭ったが復旧の早さに驚き、防災に興味を持ちました。防災を重点的に学びたい。履修登録やサークル活動など、心配とワクワクでしたが、ガイダンスで友達もでき、安心して大学生活がスタートしました。

将来、コンサルの仕事

経営情報科学科
受験時、WEBオーキャンや動画で千葉工大対策ははっちり！今は、たくさん友人を作って楽しい大学生活を送りたい。コミュニケーション能力を付け、将来はコンサルの仕事につければ……。サークルではフットサルに挑戦したい。

学位記 2472人に 令和3年度 授与式



松井学長(前列中央左)、瀬戸熊理事長(同右)と卒業生の表彰者たち



瀬戸熊理事長(左)から理事長賞を受ける桑野さん

2人。保護者にライブ配信今年度もコロナ禍を考慮し、出席は卒業生と教職員に限定。入場時にコロナウイルス感染防止策を徹底して行った。保護者らにはYouTubeライブで式典の様子を配信した。



卒業生代表として答辞を述べる三上凌さん

れらを学業と両立させ活躍したとして千葉県知事賞も受賞した。千葉県市長賞は徳竹菜乃さんが、よさこいソーラン風神部の主将として部をとりまとめ活躍、千葉市内のイベントや地域で演舞を展開し貢献したとして受賞した。

同窓会 TBS系列の「プレバト」というTV番組をご存知ですか。芸能人が様々な分野の才能を競い合いランキングをつける内容で、毎週欠かさず見るといっほどではないですが結構好きな番組です。特に俳句の才能査定が面白いですね。俳人の夏井先生の添削が見事で、十七音にまとめる言葉のセンスと究極的に無駄を省く技術に俳句の奥深さをいつも感じてしまいます。

ひと月ほど前の回です「階段 or エスカレーター」のお題でフルーツポンチの村上さんが詠まれた「卒業や階段に階段の影」という句が刺さりました。卒業と階段の取り合わせは容易に情景が浮かびますし、最後が「影」で終わると印象深さも際立ちます。かなり計算されて作られているようです。作れそうな句で中々作れないんですよ。一方で「技」や「仕掛け」に溺れると俳句の本質を見失うとも言われています。

ところで、AI俳句の研究が進んでいるようです。かなり素敵な句を詠むのですが、人間のようにはそれを楽しむことができないため、当分は楽しんでみましょう。プロジェクトマネージャー 加藤 和彦

理事長賞に桑野さん 学長賞は劉さん

令和3年度の学位記授与式が3月22日、幕張メッセ・イベントホールで行われた。今年、新たな

門出を迎えたのは学士2136人、修士330人、博士6人の計2472

人、大学院博士前期課程・修士課程5研究科を代表して応用化学専攻の佐藤

藤彦さんと、大学院博士課程2研究科を代表して工学専攻の菅根海人さん

がそれぞれ登壇し、松井孝典学長から学位記を授与された。

続いて学生表彰が行われ、在学中の活動で特に顕著な功績を挙げた理事長賞に未来ロボティクス

学科の桑野雅久さん、また、成績が優秀で学業と課外活動に秀でた学長賞に金融・経営リスク科学

科の劉芸竹さんが選ばれた。このほか優秀賞、PPA会長賞、同窓会会長賞と計20人が表彰された。

理事長賞の桑野さんは自律移動型ロボットによるサッカーの世界大会「ロボカップ」に向け活動する「OIT Brain」のチームリーダーとして、世界の舞台で活躍。コロナ下の昨年度(オンライン開催)では、ベストロボットモデル賞2位を獲得し設計知能でも優れていることを証明した。こ

理事長賞 桑野 雅久さん



指すもコロナ禍のためオンラインで実施。チームメートの協力もあり、入賞できました。大学院に進学し、次年度はロボカップ、実機でサッカー競技世界一を目指します。

4年間の努力を評価していただき、うれしく思います。周りの方々のサポートがあつたのもだと思います。特に研究室の先生にはお世話になりました。感謝の言葉しかありません。

社会人になっても大切にしたいのは、現状に満足しないで学び続ける姿勢です。これを常に意識していきたいと思っています。

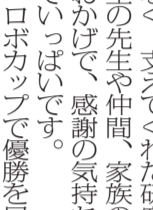
「経験生かし貢献」三上さんは「新型コロナウイルスの流行がいつ終わるのか、新しい生活様式に慣れてしまい、従来の生活を忘れそうと感じます。このような状況の中、式典開催ありがとうございます」とお礼を述べ、「千葉工業大学で培った多くの知識や技術、経験を生かして世界文化に技術で貢献していくことを決意します」と、答辞を締めくくった。

未来ロボット技術研究センター(fuRo)が支援しているサクラ・テンペスタというチームがある。アメリカ発祥の中生ロボコン(First Robotics Competition)に参戦、3月末にハワイでの地区大会に出場した。競技ルールは毎年変わり1月9日に発表される。

むごんとんがスタート。沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

しかし、4月からの新学期スタート前に、「骨折」というアクシデントに見舞われ、別の意味で心がドキドキしている。先輩や同僚のおかげで、こうして学報4月号も無事発行されたが、なんとおまけがない気持ちだ。こんなときこそ暢子の兄、ニニーではないが、「がちゅーん」を連呼して乗り切ろうと思う。入試広報部 大橋 慶子

学長賞 劉 芸竹さん



理事長賞をいただき心からうれしく思います。受賞は自分だけの力ではなく、支えてくれた研究室の先生や仲間、家族のおかげで、感謝の気持ちでいっぱいです。

ロボカップで優勝を目標にしています。

「ロボカップ」に向け活動する「OIT Brain」のチームリーダーとして、世界の舞台で活躍。

「むごんとん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

昭和・平成・令和の時代を股に掛けた100年に渡り、ラジオ英語講座と共に歩んだ3代の母子の物語。カムカムエヴリバディの放送が終了した。カーテンコールのようなフィナーレに満足するものつかの間、4月11日から新たな朝ドラ「ちむどん」がスタート。

「ちむどん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

「ちむどん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

令和3年度 学生表彰者		
理事長賞	桑野 雅久	ロボ
学長賞	劉 芸竹	金融
優秀賞	大崎 雄太	機械
	石塚 洋輔	機電
	久恒 圭人	先端
	富永 瑞己	電電
	秋葉 大植	通信
	永田 千乃	応化
	中嶋眞之介	建築
	坂野 繁輝	都市
	平山 寧々	デザ
	臼井 美玖	生命
	浅岡 航平	知能
	喜多杏美乃	情報
	荒井 裕太	情ネ
	鈴木 由太	経情
	伊藤 優介	PM
同窓会会長賞	茂木 春輝	ロボ
PPA会長賞	清水 拓馬	PM

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞 桑野 雅久 ロボ

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞 徳竹 菜乃 デザ

「ロボカップ」に向け活動する「OIT Brain」のチームリーダーとして、世界の舞台で活躍。

「むごんとん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

「ちむどん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

「ちむどん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。